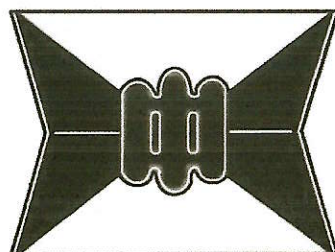


令和8年(2026年)度



札幌市立陵陽中学校

体育文化振興会総会資料

目次

①令和7年(2025年)度業務報告	・・・ P1
②令和7年(2025年)度会計決算報告	・・・ P2
③令和7年(2025年)度特別会計決算報告	・・・ P3
④令和8年(2026年)度運営計画について	・・・ P4~11
⑥令和8年(2026年)度会計予算案	・・・ P12,13

令和7年(2025年)度

体育文化振興会 業務報告

4月中旬	各部で部活動結成ミーティング
4月下旬	総会
4月 ~ 6月	体育系部活動 春季大会
6月中旬~ 8月	中体連選手権大会、全道大会、全国大会 ・卓球部個人戦で全道大会参加
8月下旬~ 11月	中体連新人戦大会
10月 ~ 12月	中文連, 美術部作品展出品
2月 ~ 3月	体育文化振興会会計監査
※夏休み明けから	各競技団体主催大会

《令和7年(2025年)度反省》

令和6年度については、4月総会や各部活動の中体連・中文連等の開催、運営計画や細かな活動基準などについては大きな変更点はなく、概ね滞りなく体文振運営・業務を遂行することができました。ただし、昨年度からPTA総会の開催方法が書面開催に変更されることになり、体育文化振興会の総会開催方法も併せて変更することとなりました。そのため、今総会が書面にて開催されています。順序が前後する形になってしまいましたが、今総会でそのための会則変更も提案させていただいております。ご審議のほどお願い申し上げます。

令和7年度 陵陽中学校 体育文化振興会 決算報告

<収入>

項目	令和7年度 予算	令和7年度 補正 予算	令和7年度 決算		備 考
			会費追加分	計	
会 費	873,000		67,500	940,500	$4,500 \times 202 + 1,500 \times 21 = 940,500$
繰 越 金	0			0	
雑 収 入	132			414	4/1に137円, 10/1に277円
合 計	873,132	940,914		940,914	

<支出>

項目	令和7年度 予算	令和7年度 補正 予算	令和7年度 決算		備 考
			支	出 残 高	
運 営 費					
事務局費	3,500	3,500	0	3,500	
個人部大会参加費	0	0	0	0	
小 計 ①	3,500	3,500	0	3,500	
指 導 費					
スポーツ保険料	31,090	31,090	29,240	1,850	$1,850 \times 13 = 24,050$ $800 \times 3 = 2,400$ 手数料140円
パンサー交通費	340,000	340,000	320,000	20,000	##### $\times 16 = 320,000$
個人部引率交通費	0	0	0	0	
小 計 ②	371,090	371,090	349,240	21,850	
部 活 動 費					
野 球 部	50,000	53,600	53,600	0	$1200 \times 28 = 33600 + 20000 = 53,600$
男子バスケット部	51,200	53,600	53,300	300	$1200 \times 28 = 33600 + 20000 = 53,600$
女子バスケット部	39,200	39,200	31,500	7,700	$1200 \times 16 = 19200 + 20000 = 39,200$
サ ッ カ ー 部	39,200	41,600	41,600	0	$1200 \times 18 = 21600 + 20000 = 41,600$
卓 球 部	29,600	33,200	35,700	▲ 2,500	$1200 \times 11 = 13200 + 20000 = 33,200$
バドミントン部	80,000	80,000	78,017	1,983	$1200 \times 50 = 60000 + 20000 = 80,000$
演 劇 部	75,200	81,200	75,102	6,098	$1200 \times 51 = 61200 + 20000 = 81,200$
パ ソ コ ン 部	10,500	10,500	9,500	1,000	$500 \times 21 = 10500$
小 計 ③	374,900	392,900	378,319	14,581	223
備 品 購 入 費 ④	120,000	120,000	119,800	200	
予 備 費 ⑤	342	53,424	0	53,424	利息訂正分5円
蓄 費 ⑥	0	0	0	0	
合 計	869,832	940,914	847,359	93,555	

大会参加費
20,000円含む。

年度末に残高 ¥93,555 を体文振特別会計へ移しました。よって、残高は0円となります。

収	940,914
支	847,359
残	93,555

次年度へ繰り越し	93,555
----------	--------

上記の決算を報告致します。
 令和8年 3月23日
 体文振会計 立山 佳史
 教 頭 佐藤 史子
 校 長 石井 貴司

監査の結果、適正に処理されたことを認めます。
 令和8年 3月23日
 会計監査委員 (山本 有希)

令和7年度 陵陽中学校体育文化振興会 特別会計(備蓄)決算報告

令和8年 3月23日

<収入>




項 目	令和7年度予算	令和7年度決算	差 引	備 考
前年度備蓄残金	1,140,402	1,140,402	0	
特別会費	103,500	103,500	0	500 × 207
賛助会費	157,500	156,000	-1,500	1500 × 104
前年度体文振残金	0	0	0	
P検過払い金	0	0	0	
旅費補助金口座より	0	0	0	
今年度体文振残金	0	93,555	93,555	
雑収入	130	1,592	1,462	4月に465円、10月に1127円
合 計	1,401,532	1,495,049	93,517	

<支出>


項 目	令和7年度予算	令和7年度決算	差 引	備 考
全道大会参加費	10,000	7,000	3,000	
全道大会遠征費	100,000	26,400	73,600	
全国大会参加費	0	0	0	
全国大会遠征費	0	0	0	
P検過払い金パソコン部へ	0	0	0	
演劇部運搬費	35,000	0	35,000	
予備費	1,256,532	0	1,256,532	
合 計	1,401,532	33,400	1,368,132	

収入	1,495,049
支出	33,400
残金	1,461,649

上記の決算を報告致します。
令和8年3月23日

体文振会計 立山 佳史 
 教 頭 佐藤 史子 
 校 長 石井 貴司 

適正に処理されたことを報告します。
令和8年3月23日

会計監査 (山本 有希) 

体育文化振興会 運営計画

1. 運営方針

部活動を通じ、部生徒が強い意志・持続力・自己管理能力・高度な技術を養うため、意欲的に取り組めるよう運営する。

- (1) 各部活動が円滑に行われるように運営する。
- (2) 望ましい部活動のあり方を理解し、進展させる。
- (3) 会員相互の親睦を図る。
- (4) その他必要と認めることを行う。

2. 活動方針

運営方針が活かされるように活動する。

- (1) 生徒の心身の健全な発達を助長する。
- (2) 生徒自身の能力・適性を助長する。
- (3) その他必要と認めることを行う。

3. 今年度開設部活動およびスポンサー名

部活動名	スポンサー名	ミーティング場所
野球	畑山 翔伍 黒木 大誠 千葉まなみ	3年1組
サッカー	伊藤 正哉 南原 翔 黒崎 大志	1年1組
男子バスケットボール	野原 健太郎 レイ 菜優	6組
女子バスケットボール	レイ 菜優 野原 健太郎	2年1組
卓球	那須 興星	格技室
バドミントン	佐藤 璃奈 梶山 遥菜 吉原 優	1年2組
演劇	森谷 舞佳	4階多目的室
合唱	小林 真優	第2音楽室
美術同好会	鈴木 慧子	第1美術室
スポーツ同好会	佐久間 遼	3年4組

※体育系6、文科系2、同好会2

※個人種目については、4月中に各学級で希望者へ「個人種目希望届」を配布・回収し、事務局が集約して、学校長から担当可能な先生への依頼が行われます。

《過去個人種目実績例：体操、柔道、剣道、水泳、陸上、スキー》

4. 年間活動計画 ※スポンサー会議については必要に応じて開催する。

日 程		活動内容
1学期	4月 2日	第1回スポンサー会議・・・設置部活、スポンサー決定など
	9日	部活動見学案内プリント配布
	10日	各案内プリント配布（加入申込・納入、総会案内、個人種目） 新入生歓迎会・・・部活動紹介
		部活動見学（13日、14日、15日）
	17日	部活動結成集会 個人種目希望集約
	20日	第2回スポンサー会議・・・予算決定 春季大会等各種大会 夏季中体連選手権大会
2学期		夏季中体連新人戦大会、中文連・美術展・発表会など
3学期		冬季中体連選手権大会 冬季中体連新人戦大会 第3回スポンサー会議（反省・次年度方向性） 体文振会計決算報告・監査

5. 体育文化振興会会則・細則（別紙）

6. 部活動心得・約束事（別紙）

7. その他確認事項

《新年度対応について》

- (1) スポンサーが異動した部活動（新2・3年生）は、原則事務局が管理し、部長と相談の上活動させる。
新スポンサーは、部活動結成集会後から該当部活を引率・監督する。
- (2) 新1年生は、原則として部活動結成集会までは活動に参加させない。
- (3) 全体での部活動結成集会を実施する。

札幌市立陵陽中学校体育文化振興会会則

第1条（名称）

本会は、札幌市立陵陽中学校体育文化振興会と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を同校におく。

第3条（目的）

本会は、陵陽中学校生徒の体育・文化活動の振興を図ることを目的とする。

第4条（活動）

本会は、前条の目的を達成するため、次の活動をする。

1. 体育・文化に関する部活動が活発に行われるよう条件の整備を図る。
2. 各種競技会・発表会への参加について援助する。
3. その他本会の目的達成に必要な活動を行う。

第5条（会員）

本会は、入会手続きをした陵陽中学校生徒の保護者、及び、本会の目的に賛同して入会した者を会員として組織する。

第6条（部の設置）

本会は、第2条の目的に適合する部を設ける。
部の設置についての規定は別に定める。

第7条（組織）

本会に、次の機関をおく。

1. 総会 全会員で構成し、本会の最高決議機関で、毎年度当初に開く。ただし、PTA総会、又は役員会をもって総会にかえることができる。
また、書面による開催とすることもできる。
総会では、前年度の業務・決算報告、当該年度の運営計画、予算の審議、決定を行う。
総会の決議は、以下の同意を必要とする。
 - ・対面開催の場合は、委任状、議決権行使書の枚数を含む出席者の過半数
 - ・書面開催の場合は、回答者の過半数
2. 役員会 役員をもって構成し、本会の中間議決機関で、必要に応じて開き、会長がこれを招集する。
3. 事務局 事務局長、事務局員、会計をもって構成する。
4. **専門委員会部活動スポンサー会**
事務局長が必要に応じて招集し、各部の具体的な活動計画並びに指導について協議する。

第8条（役員）

本会に次の役員をおく。

会 長	1名 (PTA会長)	副 会 長	2名 (PTA副会長, 教頭)
事務局 長	1名 (教諭)	事務局 員	2名 (教諭)
会 計	1名 (教諭)	会 計 監 査	2名 (PTA会計監査)

第 9 条 (役員の仕事)

役員の仕事は次の通りとする。

1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
3. 事務局長は総会および役員会、**専門委員会活動スポンサー**会の議事並びに本会の活動に関する重要事項を記録・管理し、本会の事務を処理する。
4. 会計は本会の会計事務を処理し、財産を管理する。
5. 会計監査は、会の会計を監査し、その結果を総会に報告する。

第 10 条 (役員を選出)

役員はPTA総会で選出されたPTA会長、PTA副会長、PTA会計監査をもってこれにあてる。ただし、教職員の委嘱にあたっては学校長が行う。

第 11 条 (役員の仕事)

本会の役員の仕事は1年とする。ただし、再選を妨げない。役員に欠員が生じた場合は、役員会で補充できるが、仕事は前任者の残任期間とする。

第 12 条 (顧問)

本会の顧問として学校長は、学校経営の立場から会務全般について意見を述べ、諸会議の決定に参加する。

第 13 条 (専門委員会活動スポンサー)

本会に体育・文化の各部活動を直接指導するため**専門委員会活動スポンサー**をおき、**専門委員会活動スポンサー**をもって**専門委員会活動スポンサー**会を構成する。**専門委員会活動スポンサー**は、本校職員の中から学校長が委嘱する。

第 14 条 (経費)

本会の活動に必要な経費は、会費、寄付金、助成金、その他の収入をもってこれにあてる。

第 15 条 (会計区分及び会計年度)

本会の会計には、**該当年度の収支を管理する一般会計と、遠征費等の管理をする特別会計を設け、会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。**

第 16 条 (細則・内規)

本会の運営のため、別に細則と会計にかかわる内規を定める。**細則内規は専門委員会活動スポンサー会**において定める。

第 17 条（会則・細則の改正）

本会の会則の改正は、~~総会~~において、**細則の改訂は役員会**において行う。

第 18 条（適用）

本会則は、昭和 55 年 4 月 1 日から適用する。

一部、平成 20 年 4 月 1 日から修正適用する。

一部、平成 27 年 4 月 20 日から修正適用する。

一部、令和 3 年 4 月 1 日から修正適用する。

一部、令和 8 年 4 月 28 日から修正適用する。

札幌市立陵陽中学校体育文化振興会細則

この細則は、札幌市立陵陽中学校体育文化振興会会則第4条（活動）に基づき、体育文化に関する部活動を運営するため、第16条に従って設ける。

1. 部の設置・設立

この振興会には、会則第6条に従い、部を設置する。部の設置条件は、**専門委員会活動スポンサー**が必ず1名以上配置されることとする。ただし、部員数が活動に支障をきたす場合は、状況を鑑みて**専門委員会活動スポンサー**会で部の設置について検討する。また、部の設立条件は、原則として**専門委員会活動スポンサー**1名、部員10名以上とする。部の設立は、**専門委員会活動スポンサー**会で決定する。

2. 部活動の運営

全体の部活動に関する運営は、会則第7条の**専門委員会活動スポンサー**会で行う。**専門委員会活動スポンサー**会は事務局長が招集する。事務局長は運営の内容を必要に応じて役員会に報告する。

3. 入部資格・手続き

入部資格は、会員の保護する陵陽中学校の生徒で、部活動に支障がないと認められたものとする。

入部手続きは、部活動加入申込書（会費納入済）と保護者（全員）の誓約書を添え、事務局に提出し許可を受ける。入部の手続きは、原則4月とする。

4. 退部手続き

退部の手続きは各部の**専門委員会活動スポンサー**を通して事務局に退部届を提出し、許可を受ける。

5. 会費

入部手続きをした各種大会やコンクール等に参加する部の会員は、4,500円を年会費として、500円を特別会費として納入するものとする。その他の部の会員は、年会費1,500円を納入する。また、剣道・水泳・スキー・スケート等の部の設置がない中体連種目に出場する者**のうち、学校から参加申込をする者**は、各種大会やコンクール等に参加する部の会員に準ずる。納入はできるだけまとめて決められた期日までに納める。

6. 部費

会則第14条（経費）により運営する。ただし、各部の活動内容が異なるため、必要に応じて部費を決め、部員はこれを納入するものとする。

7. 活動日・活動時間

部活動は、各部の計画によるが、土・日曜・祝日および長期休業日の活動は各部の計画に基づき専門委員会で調整する。

部活動の時間は、**専門委員会活動スポンサー**会で決定するが、原則として次の時間をめやすとする。

平日	～18:30
休業日	8:30～16:00

内容は各部の計画に基づくが、あくまでも学校生活に則した活動とする。活動時は原則として**指導者部活動スポンサー**がいなければならない。やむを得ず**指導者部活動スポンサー**が不在の時は、他の**会員教員**が代行する。

8. 学校施設の利用

学校の施設，用具，場所等の使用・借用などは，学校長の承認を受ける。

9. 競技会・発表会などへの参加

各部が競技会・発表会や展示会に参加するときは，学校長の承認を必要とする。

中体連及び中文連に参加するときは，専門委員会でまとめ，学校長の承認を得る。

部活動についての心得・約束事

1. 心得

- ① 目的意識をもって常に前向きに頑張ること。
- ② 先生の指導に従い、常に謙虚な気持ちで心身を鍛え、技術の向上に努めること。
- ③ 個人の技術向上だけでなく、チームとして、先輩は後輩をいたわり、後輩は先輩に対しての配慮を失わないなど、常にチームワークを大切にすることを意識を持つこと。
- ④ **挨拶やマナー**など陵陽中学校の誇りになっている事柄について、部活動の生徒は特に模範となる行動を取ること。
- ⑤ 活動については、原則として学級、学年、生徒会活動が優先されます。これらの活動が終了してから部活動に参加すること。
- ⑥ 対外試合の際には、陵陽中学校の代表であるという自覚を持って参加するとともに、地下鉄やバスでのマナーを守り、寄り道や途中での買い食いは絶対にしないこと。
- ⑦ 暗くなってから下校する場合は、複数で帰るようにするとともに、できるだけ明るく人通りの多い道を通ること。

2. 約束事

- ① 活動時間を守り、活動終了後は直ちに下校すること。特に玄関に座り込んで長時間話し込んだり、下校時に寄り道して話し込んだりすることのないように気をつけること。

《活動時間》	平日	～ 18:30
	土・日曜日・休業日	8:30～16:00
※活動終了時間は下校時間です。練習自体はその15分前に終了し、その後、片付け・清掃・ミーティングをしての下校になります。		

- ② 職員会議などで完全下校の場合は16:50に再登校で活動する。
- ③ 飲み物については、**水・茶・スポーツドリンク**とする。
- ④ 不要物については、校内のきまりに準ずる。
- ⑤ 更衣は、原則として更衣室、ミーティング教室を使用し、貴重品は先生へ、その他の持ち物は、活動場所へ持参すること。
- ⑥ 活動中の服装は、体育時の服装か、部で指定したものをを使用することを原則とする。
- ⑦ 土足厳禁はもちろん、土のついた靴は外で泥を十分取ってから校内に入ること。職員玄関に靴を置きっぱなしにしない。来客用スリッパは原則使用禁止。
- ⑧ 事前に顧問の先生の許可なく校内などに飲食物を持ち込まないこと。
- ⑨ 活動後の後始末は部員全員で協力して速やかに行うこと。また、活動場所の窓の点検施設等の確認もしっかり行うこと。
- ⑩ 体育館の鍵を使用する場合は、原則、部長が必ず職員室の先生に許可を得て持ち出す。使用後はすぐに部長が返却すること。活動中活動場所に置いたままにしないこと。鍵を持参する場合は職員室で所属部活動名・学年・クラス・氏名を伝え、責任を持って返却する。
- ⑪ 体育館更衣室・1Fトイレについては清掃分担に基づいて必ず清掃すること。
- ⑫ 部活動中のトイレ使用については、活動場所のフロアにあるトイレを使用する。
- ⑬ 廊下での活動については活動場所を守り、事故のないよう細心の注意をおこらなないこと。
- ⑭ 土日祝日や長期休業中の練習、再登校の際は、何度もインターホンを鳴らさず、部員が玄関で待機し、開け閉めをすること。椅子を置くなど開けっ放しにすることは防犯上禁止とする。
- ⑮ 土日の欠席連絡などについては、「すぐー」の利用が可能である。

令和8年度 陵陽中学校 体育文化振興会 予算

令和8年 4月23日

＜収入＞

項	目	令和7年度決算	令和8年度予算	備 考
会	費	873,000	994,500	4,500 × 221 = 994,500
繰	越 金	0	0	
雑	収 入	137	220	令和8年度4/1に220円利息
合 計		873,137	994,720	

＜支出＞

項	目	令和7年度決算	令和8年度予算	備 考
運営費	事 務 局 費	3,500	3,500	
	個人部大会参加費	0	0	
	小 計 ①	3,500	3,500	
指導諸経費	ス ポ ー ツ 保 険 料	31,090	32,140	2,000 × 16 = 32,000 手数料 140
	スポンサー交通費	340,000	148,092	5,952 × 6 = 35,712 11,190 × 1 = 11,190 11,667 × 2 = 23,334 18,571 × 2 = 37,142 40,714 × 1 = 40,714
	個人部引率交通費	0	0	設置されていない部の引率経費(1日2,500円)
	スポンサー指導費	0	280,000	20,000 × 13 = 260,000 10,000 × 2 = 20,000
	小 計 ②	371,090	460,232	
部活動費	野 球 部	50,000	55,840	1,120 × 32 = 35,840 + 20,000 = 55,840
	男子バスケット部	51,200	51,360	1,120 × 28 = 31,360 + 20,000 = 51,360
	女子バスケット部	39,200	32,320	1,120 × 11 = 12,320 + 20,000 = 32,320
	サ ッ カ ー 部	39,200	39,040	1,120 × 17 = 19,040 + 20,000 = 39,040
	卓 球 部	29,600	31,200	1,120 × 10 = 11,200 + 20,000 = 31,200
	バドミントン部	80,000	86,080	1,120 × 59 = 66,080 + 20,000 = 86,080
	演 劇 部	75,200	72,640	1,120 × 47 = 52,640 + 20,000 = 72,640
	合 唱 部	10,500	37,920	1,120 × 16 = 17,920 + 20,000 = 37,920
	個 人 部	0	1,120	1,120 × 1 = 1,120 + 0 = 1,120
小 計 ③	374,900	407,520		
備 品 購 入 費 ④		120,000	120,000	
予 備 費 ⑤		3,647	3,468	予算から上記必要金額を引いた残額を適宜割り当て
備 蓄 費 ⑥		0	0	前年度繰越金体文振備蓄口座へ入金
合 計		873,137	994,720	

※令和6年度より体文振一般会計残高は特別会計へ移すことにしました。よって残高0円で終わっています。
 ※昨年度より同好会のスポンサーにも保険を掛けさせていただいています。
 ※同好会の活動に必要なお金はスポンサーが集金します。

令和8年度 陵陽中学校体育文化振興会 特別会計(備蓄)予算(案)

<収入>

項 目	令和7年度決算	令和8年度予算	増 減	備 考
前年度備蓄残金	1,140,402	1,464,649	▲ 324,247	
特別会費	103,500	110,500	▲ 7,000	500 × 221 = 110,500
賛助会費	157,500	166,500	▲ 9,000	1,500 × 111 = 166,500
前年度体文振残金	0	0	0	令和6年度より年度内に処理
P検過払い金	0	0	0	
旅費補助金口座より	0	0	0	
今年度体文振残金	0	0	0	令和6年度より年度内に処理
雑収入	130	1,330	▲ 1,200	2026/4/1 受取利子 1,330円
合 計	1,401,532	1,742,979	341,447	

<支出>

項 目	令和7年度決算	令和8年度予算	増 減	備 考
全道大会参加費	10,000	10,000	0	
全道大会遠征費	100,000	100,000	0	
全国大会参加費	0	0	0	
全国大会遠征費	0	0	0	
P検過払い金パソコン部へ	0	0	0	
演劇部運搬費	35,000	35,000	0	
予備費	1,256,532	1,597,979	▲ 341,447	
合 計	1,401,532	1,742,979	▲ 341,447	